

公共施設等について 行財政運営について

行財政運営について

人口減少が加速化していく中での公共施設の価値（必要性）とそのための投資条件について。

市長の重点的施策である健康、経済、教育を含めた今後の投資の方向性について、少子高齢化社会への対応も視野にどうしていくのか。

加への対応についても喫緊の課題であると捉え、民間活力の導入や広域連携の可能性を検討するとともに、市民ニーズへの対応や費用対効果を考慮しながら、施設保有量の最適化を検討していく。

市長の重点的施策である健康、経済、教育を含めた今後の投資の方向性について、少子高齢化社会への対応も視野にどうしていくのか。

地方創生について

定住化の施策について、
定住自立構想の活用等
を含め、何を推し進めて
いきますか。

市長 世界基準の企業が
本市に立地していること
を広くPRし、研究職や
技術職などを希望する若
者や女性の雇用を促進し
ていく。

今後の方針性についてお
考えをお聞かせください

市長 組合施行の北西部
地区も市施行の南部地区
と同様に重要と認識して

区画整理事業について
をを目指していきたいと考え
て いる。

おり、早期完了に向けて、引き続きしつかり支援していく。

また、新たな区画整理や住宅地開発については、まずは、現在進行中の事業の整備に専念し、完了又は完了の見通しが立つた段階で検討する。

マクロ的な視点でバランスのとれた
行財政運営を行うことが重要



民結會

街の発展は可能性に チャレンジすること

録画映像
はこちら

